



◆蛍光で疾患を見える化し、診断と治療に導きを届けることをミッションとし、ナビゲーションドラッグを開発する五稜化薬、シリーズ E ラウンドにおいて 2.6 億円を資金調達

五稜化薬株式会社(本社:札幌市、代表取締役:丸山健一、以下「当社」)は、東北大学ベンチャーパートナーズ株式会社が運営する THVP-1 号投資事業有限責任組合(以下「THVP」)を含む5社を引受先とするシリーズ E ラウンドで 2.6 億円を調達いたしましたのでご報告いたします。

引受先の 5 社は下記のとおりです(順不同)。

THVP-1 号投資事業有限責任組合(管理運営:東北大学ベンチャーパートナーズ株式会社)

札幌イノベーションファンド投資事業有限責任組合(管理運営:株式会社 DG インキュベーション)

TNBI 一号投資事業有限責任組合(管理運営:株式会社 TNBI)

北洋 SDGs推進 2 号投資事業有限責任組合(管理運営:株式会社北海道二十一世紀総合研究所)
事業会社(会社名非公表)

当社は、下記にご説明するとおり、乳がんの体外診断薬(GCP-006)をリード製品として食道がんなど複数のナビゲーションドラッグの開発を進めており、また、それらに続き、研究開発初期にある新規候補品のパイプライン化に向けた研究開発を進める計画であり、今回調達した資金は、これらのパイプラインの開発のための一部として充当する予定です。

五稜化薬及びND(ナビゲーションドラッグ)について

当社は、蛍光プローブ(注1)を活用し、主に手術中に、体内または体外にて生体組織に噴霧し、標的の生体物質、より具体的にはがん等の病変を光らせて特定化する蛍光診断薬 Navigation Drug (ND)を開発しています。ナビゲーションドラッグは、術中に、迅速かつ微小な病変をも検出することで外科医による切除手術をナビゲートし、がん組織の取り残しを防ぐなど、病変部位の把握

と対処を容易にし、治療行為を直接サポートするもので、ND 事業は、「Fluorescent Image-Guided Surgery(蛍光イメージング(注2))を活用した外科手術支援(当社訳)」とも言われ、これからますます注目されている事業分野です。

注1) 蛍光プローブ:ある特定の標的分子と反応することでその構造が変化して、強い蛍光を発したり、蛍光の色調が変化したりする機能性分子の総称です

注2) 蛍光イメージング:さまざまな蛍光色素や蛍光タンパク質にレーザーなどの光を当てることで、細胞や特定のタンパク質などの局在や動きを観察できるようにした手法

当社の開発は、乳がん(GCP-006)及び食道がん(GCP-002)などがん領域が主体で、今後、多様ながんの手術時や健診時などで活用され、がんの早期発見・早期治療や再発予防、術後の早期回復に資する製品の開発に注力する計画です。このうち、先行する乳がんについては、臨床性能試験を完了し、本年3月28日に体外診断薬としての製造販売承認申請を厚生労働省に行い、受理されました(3月30日)。また、蛍光プローブは、プラットフォーム技術という技術の基本特性を生かし、がん以外の組織に適用し、当該組織部分を光らせることも可能です。本年4月、千寿製薬とグローバル開発についての正式契約を締結したカルパイン(注3)プローブ(緑内障コンパニオン診断薬)は、がん以外の症例分野に開発を拡大していく具体的な可能性を示す最初の製品であり、他用途展開も視野に入れた本技術の社会実装を進めて参ります。

注3) カルパイン:細胞死を誘導する酵素であり、神経保護治療の有力な標的分子とされています

当社の概要は、次のとおりです。

会社名	五稜化薬株式会社
本社住所	北海道札幌市中央区北8条西18丁目35番地100
代表者	代表取締役 CEO 丸山 健一
設立	2010年(平成22年)7月
事業内容	機能性蛍光プローブの製造・販売、受託合成および機能性蛍光プローブを用いたがん外科手術向けナビゲーションドラッグの開発
URL	https://goryochemical.com/

引受先について(非公表事業会社を除く)

THVP-1号投資事業有限責任組合(管理運営:東北大学ベンチャーパートナーズ株式会社)

本ファンドは、東北大学の研究成果に基づく技術を、大学発ベンチャーの投資・育成活動等を通して事業化し、新産業を創出することによりイノベーションを起動することを目指して創設され、東北地域の創造的復興と経済振興などを目的としており、バイオ分野を含め多様な分野のベンチャー等への投資実績をもっています。

札幌イノベーションファンド投資事業有限責任組合(管理運営:株式会社 DG インキュベーション)

本ファンドは、健康医療・バイオ分野のベンチャー企業の育成にあたり、資金面における支援を行うため、札幌市が中心となって設立された、政令指定都市初の健康医療・バイオ分野に特化した官民連携地域ファンドです。

TNBI 一号投資事業有限責任組合(管理運営:株式会社 TNBI)

本ファンド(IPO 戦略ファンド)は、日本で IPO を目指す起業家の拡大、日本の株式市場の活性化への貢献を目標に設立され、投資先経営者の素質を重視し、レイターステージの投資先の IPO に向けて投資・経営資源を集中し、IPO プロフェッショナルによる Exit 戦略の構築、実行を支援します。五稜化薬への出資は4件目になります。

北洋 SDGs推進 2号投資事業有限責任組合(管理運営:株式会社北海道二十一世紀総合研究所)

本ファンドは、SDGs(持続可能な開発目標)のコンセプトに合致する企業を対象とし、資金提供を通じて地域企業が抱える課題を解決し、地域経済の活性化と北海道の持続可能な発展に貢献することを目的として株式会社北洋銀行を中心に設立され、五稜化薬への出資は6件目になります。

<お問合せ>

五稜化薬株式会社

担当:中塚琢磨

TEL:011-624-5860 または 080-8442-7062

E-Mail :nakatsuka@goryochemical.com